資料1

第2回仙台市協働まちづくり推進委員会

若者が活躍するまちづくりについて

東北福祉大学3年　千葉優花

目次

・自己紹介
・「学生支援団体はぐね」について(現在の活動)
・活動を始めた経緯
・活動を通して感じたこと(やりがい/課題)
・今後の活動について

学生支援団体はぐね
説明資料

HAGUNE
学生相談サポーター

活動概要

●2020年11月発足。

●**毎週水曜日**に無償で食糧を支援。

●立ち上げの背景

①コロナ禍でアルバイトのシフトが削減

→**経済的困窮に悩む学生**の急増

②オンライン授業・自粛により人との関係が希薄

→**悩みを一人で抱える学生**の急増

食糧の受け取りが**外出のきっかけ**になり、

渡す際のコミュニケーションで**負担を軽減**できると考えた

HAGUNE
学生相談サポーター

活動母体

●現在実働は**7名**。

●2020年11月～2021年7月

一般社団法人ワカツクが採択された

助成金より捻出

2021年8月～

・クラウドファンディングや寄付金

・企業の備蓄品の提供

・他のボランティア団体からの提供

HAGUNE
学生相談サポーター

活動実績

●団体単独でこれまで**146人**に提供

●ライオンズクラブ332－C地区との共同提供事業では

3回に渡り**のべ1047人**に提供

●取材対応

TV番組…「めざましテレビ」、「チャージ！（KHB）」

新聞　…日経新聞、朝日新聞、河北新報

HAGUNE
学生相談サポーター

活動を始めた経緯

・元々ボランティア活動に興味があった
(中学3年生で初めてボランティア活動に参加)

・学生を対象として活動を行う団体を探していた
(はぐねHPを発見)

・学業と活動の**両立**◎

2022年4月13日説明会→所属(5月フードパントリー参加)

活動を通して感じたこと

やりがい

・感謝の言葉が嬉しい

・人との関わりが増える

・自分の居場所になる

課題

・参加メンバーが固定化

・本当に助けを必要としている人に支援が届いているか分からない

今後の活動について

・水曜日の食糧支援

・ライオンズクラブの方々との協働提供事業

☆活動の**継続**

・コロナウイルスの影響で活動中止する団体も多い…

はぐね→コロナウイルスをきっかけに立ち上げ

・食糧支援を必要としている人がいる

・出来ることを出来る範囲で！

ご清聴ありがとうございました。